ご利用案内

「淳彦基金」は経済的事情のある方へ HLA検査費用を援助いたします。 小さな基金ですので、「HLA研究所」での 検査費用に限らせていただきます。

お申込方法

☆ホームページから申し込み用紙をダウンロード

淳彦基金

http://www.hla.or.jp/atsuhiko/atsuhiko..html

☆必要事項を記入

☆プリントアウトしてから署名・押印のうえ、 主治医を通じてFAX送信

淳彦基金を育てる会事務局 FAX 042-524-3311

お返事は2、3日以内に差し上げます。



お問い合わせは 〒190-0022 東京都立川市錦町1-20-15 淳彦基金を育てる会事務局 勝木敬子まで

TEL 042-522-3015 FAX 042-524-3311

e-mail: pochit@mub.biglobe.ne.jp

淳彦基金をご支援ください

「淳彦基金」はサポーターさんにいただいた優しさを患者さんにおとどけします。

そして患者さんからはとびきりの笑顔をかえしていただきます。

その笑顔はみんなを元気にしてくれます。 笑顔と笑顔で繋がります。

あなたの優しさを「淳彦基金」は待っています。

振込先

1口 1,000円から 郵便振替口座 00190-8-251464 名義 淳彦基金を育てる会



淳彦基金を育てる会事務局 〒190-0022 東京都立川市錦町1-20-15

TEL 042-522-3015 FAX 042-524-3311

e-mail: pochit@mub.biglobe.ne.jp

移植を必要とする患者さんへ

「淳彦基金」のご案内



「淳彦基金」は移植を必要とする患者さんのHLA 研究所での検査費用をご支援する基金です。

診断・治療の入り口であるHLAの検査を経済的な事情で立ち止まることがないようにというのが「淳彦基金」の願いです。

シンプルで患者さんが使いやすい「淳彦基金」を目指します。

あつひこ き きん

HLA研究所 淳彦基金 淳彦基金を育てる会 夢に届かないことが多かった。 そんな思いをしている人に自分の力を分けてあげたい。 何故なら、夢を実現すれば幸せになることがわかって いるから。

他人の夢が実現することが、自分にとっても嬉しい ことだと知っているから。 「助け合い」の心を皆に伝えたい。

2001年1月9日 こんな言葉を遺して大切な一人息子淳彦は白血病で旅立ちました。学ぶことの大好きな26歳の大学院生でした。

「一人でも多くの患者さんが一番合ったドナーさんから一番良い時期に骨髄移植を受けられるようになって欲しい」彼の夢でした。

彼の「夢」を実現したいと思い、「淳彦基金」を作りました。

アユム君とマホちゃんのご両親が私の思いに賛同してくださり、小さな基金は少しだけ大きくなり、より多くの患者さんをご支援できるようになりました。

患者さんには「夢」を叶えて欲しいのです。HLAの 検査費用で命を諦めないでほしいのです。

お金のことが大変だからといって、より良い治療を 受けることを諦めないでください。

HLAのタイピング料は「淳彦基金」がご支援します。 全額支援の「アツヒココース」、長期貸付の「アユム 君コース」短期貸付(一年以内返済)の「マホちゃん コース」

三つの中からあなたにぴったりのコースでご支援いたします。

どうぞ「淳彦基金を育てる会」にご連絡ください。 アツヒコ、アユム君、マホちゃんが皆さんからのご連絡を待っています。

> 「淳彦基金」は経済的事情のある方へ HLA検査費用を援助いたします。 小さな基金ですので、 「HLA研究所」での検査費用に 限らせていただきます。

全額支援 アツヒココース

大変な中で、頑張ってきたんだね。いっぱいガマンしてきたんだね。 HLAの検査費用なら心配しなくて良いんだよ。 たくさんの人たちの心のこもったお金がここにあるんだ。 頑張ってきた君への、ささやかなプレゼントだよ。 君は、元気になることだけを考えていればいいんだよ。 お礼? うん、早く元気になって、笑顔と元気な声を届けてくれるかい。 待ってるよ。





長期貸付 アユム君コース

病気になっちゃうと、治療のためだけじゃなくって、他にもたくさんお金がいるんだってね。ボクのお父さんが言ってたよ。大人の人が病気になっちゃった時には、お仕事ができなくなるから、僕たち子どもが病気になったのとは違った大変さがあるんだってね。そんなときには、ボクのお金を使ってほしいな。元気になって、お仕事に復帰して返してくれるのを目標にガンバってほしい!…っていうのがボクの願いなんだ。まずはゆっくり病気を治してね。

アユム

短期貸付(1年以内)マホちゃんコース

いろんな事情で、今、困っているあなたのために 希望の花の種をお渡しします。

希望はね、自分でさがそうとしないと絶対見つからないものなの。 季節が巡って、この花が咲く頃には、きっと状況は良くなってる。 この種はね、笑顔の光とか、優しさの水をあげないと いい花が咲かないの。

じゃあ、一年後にお会いしましょうね。や・く・そ・く

マホ



HLA・移植に関するお問い合わせは

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク1号館2F 公益財団法人HLA研究所 内 「淳彦基金」代表 佐治博夫 まで

TEL: 075-313-5201 FAX: 075-313-5202 e-mail:hla@hla.or.ip

